科学研究費助成事業 研究成果報告書



令和 4 年 6 月 3 0 日現在

機関番号: 99999 研究種目: 奨励研究 研究期間: 2019~2019

課題番号: 19H00112

研究課題名
イギリスの学校を中核とした教員養成と教職初任期の学び・成長の連続性に関する研究

研究代表者

盛藤 陽子(MORITO, YOKO)

神奈川県立荏田高等学校・公立高等学校教諭

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 540,000円

研究成果の概要:本研究は、イギリスの「学校」を中核とした教員養成教育であるSchool-centred Initial Teacher Training(以下SCITT)と、「学校」における導入教育プログラムや初任期研修制度を分析することにより、教員養成課程と教職初任期における教育を通した実習生から初任期の教師による学びと成長の連続性について検討することを目的としたものである。研究成果の一部として、法定導入教育が教員養成教育と教職へのキャリア・スタートという重要期を連続的に結びつけることを意図して初任期の教師を配属された学校がプログラムを作成していることが確認された。

研究成果の学術的意義や社会的意義 イギリスにおける教員養成課程と教職初任期における教育を通した実習生から初任期の教師による学びと成長の 連続性についてその実際や課題を検討することを通して、日本の養成・採用・研修の一体化改革の今後の動向や その連続性を担う学校や教師の主体的役割に関する一考察を提示していくことが本研究の学術的・社会的意義に なると考える。

研究分野: 教師教育

キーワード: イギリス 教員養成 初任者研修

1.研究の目的

本研究は、イギリスの「学校」を中核とした教員養成教育である School-centred Initial Teacher Training(以下 SCITT)と、「学校」における新任教員に対する導入教育プログラムや初任期研修制度を分析することにより、教員養成課程と教職初任期における教育を通した実習生から初任期の教師による学びと成長の連続性について検討することを目的としている。

2. 研究成果

本研究では、SCITT における教員養成教育を修了し、その後の法定導入教育を受ける新任から教職5年目以内の初任期の教師を研究対象としてインタビューや授業観察など現地での質的調査を行うために、2019年4月から資料収集や調査について事前準備をし、2020年3月に渡英予定であったが急遽感染症拡大によって渡航が困難となり、代替措置として調査対象者にとって可能な範囲におけるメールやオンラインでの限られた質的調査に変更せざるを得なくなった。当初の研究計画では、教員養成カリキュラムから導入教育プログラム、初任期研修制度との「連続性」が 政策的にまた 各養成機関や学校としていかに企図され、 実際に実習生から初任期の教師の学びや成長における「連続性」へと何がどのように結びついているのかについて明らかにすることを目指していた。現時点で提示することができる研究成果として、特にといては法定導入教育が教員養成教育と教職へのキャリア・スタートという重要期を連続的・継続的に結びつけることを意図して、初任期の教師の配属を受けた各学校がプログラムを作成していることを確認することができた。 については現時点では事例が限定的となっているが、対象者へのアクセスを継続しており、それらを追加して本研究で得られた成果を総括的にまとめ、日本の養成・採用・研修の一体化改革の動向と学校の主体的役割に対する一考察を学術論文や学会発表などを通して今後提示していきたい。

主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計2件(うち査読付論文 1件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 2件)

【報誌論文】 計2件(つら直読的論文 1件/つら国際共者 0件/つらオープファクセス 2件)	
1.著者名	4 . 巻
感藤陽子	第59巻
2.論文標題	5 . 発行年
学校における多文化教育に資するイギリスの学校主導型教員養成カリキュラム SCITT(School-centred	2019年
Initial Teacher Training)の比較ケース分析を通して	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
比較教育学研究	69-91
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.5998/jces.2019.59_69	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
. ======	. "

1.著者名 盛藤陽子	4 . 巻 第24号
2.論文標題 イギリスの学校 / プロバイダー主導による教員養成に対する研究上の認識 SCITT(School-centered Initial Teacher Training)の位置づけはどう変化したか	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 日英教育研究フォーラム	6 . 最初と最後の頁 81-87
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.19021/juef.2020.24_081	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

_

研究組織(研究協力者)

氏名	ローマ字氏名	